

## ワクコンサルティングの松井氏、日本知的財産協会の田辺氏、森岡氏の講演

- 3月度 ATIS 例会 -

3月度の例会を、豊洲の IHI ビルで開催しました。ジー・サーチさんの入会承認、代表幹事報告の後、2つの講演が行なわれました。

ひとつ目は、ワクコンサルティング 常務の松井拓己さんの講演で、題目は「CS 向上を科学するサービスサイエンスの基礎」でした。

「サービス」をサイエンスで捉える方法について解説していただきました。「サービスを分類する」「サービスを分解する」「サービスをモデル化する」「サービスを定義する」「CS 向上を科学する」「CS 向上の努力の仕方」「リピートオーダーを得る」という項目について、わかりやすい説明が続きます。親会社が最大の顧客であることが多い ATIS メンバーには、たいへん参考になる講演でした。

ふたつ目の講演は、日本知的財産協会・情報検索委員会の活動報告の関するものでした。委員長の田辺千夏さん（昭和電工）と森岡由紀子さん（日本電気）のお二人をお招きして、話をいただきました。

田辺さんからは、委員長としての活動を紹介していただきました。情報検索委員会の研究テーマをご紹介いただきながら、「情報の収集から発信へ！」「情報の整理・加工、分析による付加価値の創出！」というトレンドを話していただきました。日本知的財産協会の「経営に資する」を強く感じました。

森岡さんからは、「特許情報分析」の事例を紹介していただきました。Excel を使った「競合他社特許マクロ解析」が印象的でした。特定の企業の出願動向を Excel のグラフで表現し、ある年に急増した技術分野を見つけることで、企業の技術開発戦略を「見える化」する「森岡メソッド」。とても新鮮に映りました。

いつものとおり、講演会後の懇親会でも、熱心な情報交換が行なわれました。



松井さんの講演風景



田辺さん



森岡さん